

2016年2月1日

富士重工業 スバル汎用エンジン「EX シリーズ」をモデルチェンジ

～デザインを刷新し、性能品質向上と減速機付仕様追加で商品力を強化～

富士重工業は、汎用エンジンの主力製品である「EX シリーズ」をモデルチェンジし、2016年2月2日より米国ラスベガスで開催される世界最大のコンクリート関連展示会「ワールド・オブ・コンクリート(WOC)」で発表、2016年4月より販売を開始します。今回のモデルチェンジでは、外観デザインの刷新を中心に、性能品質向上、減速機付仕様追加等の商品力強化を行い、より多くのお客様のニーズに対応します。

「EX シリーズ」は、2001年に4機種で販売を開始、2007年には2機種を追加し、全6機種を展開。全機種オーバーヘッドカム(OHC)機構を採用し、優れた性能と耐久性、環境性能を実現したエンジンです。その耐久性の良さから建設機械業界をはじめ、発電機や高圧洗浄機など幅広い製品に搭載されています。

【EX シリーズの主な改良内容】

1. デザイン

・エクステリア*1

EX シリーズのメインカラーであるブラック*2を艶なしから半艶に変更、エアクリナーの一部にはシボを追加し、シリーズ統一のデザインにすることで、統一感と質感を向上しました。

・モデルラベル

金属的な素材感を出すことで、先進性・耐久性を表現しました。

2. 性能*3

・シリンダーヘッドの吸気ポート形状の改善、マフラー構造の改善等により、性能品質向上を行いました。

3. 商品力強化

・EX17モデルに、主に産業機械、農業機械用の特殊仕様用途への対応を図る為、新たに外付1/2減速機付仕様(クラッチ付)と1/6減速機付仕様を追加し、北米を中心に更なるお客様のニーズへの対応を図ります。

【展示】

展示会「ワールド・オブ・コンクリート(WOC)」の他、展示会「ザ・レンタル・ショー(アメリカン・レンタル・アソシエーション:ARA 主催)」にて、新型「EX シリーズ」とEX17モデルの1/2減速機付仕様(クラッチ付)と1/6減速機付仕様を展示します。

【発売開始】

2016年4月より順次、販売*4を開始します。

*1: 国内生産モデルが対象となります。

*2: ブラック色以外は、エアクリナーとモデルラベルのみの変更となります。

*3: 海外(中国)生産モデルが対象となります。

*4: 1/2減速機付仕様および、1/6減速機付仕様は2016年10月より販売開始となります。

【EX シリーズ諸元】

モデル名	EX13	EX17	EX21	EX27	EX35	EX40
型式	空冷 4 サイクル単気筒 OHC ガソリンエンジン					
総排気量(cc)	126	169	211	265	404	404
最大出力 (kW[HP]/rpm)	3.2[4.3]/4,000	4.2[5.7]/4,000	5.1[7.0]/4,000	6.6[9.0]/4,000	8.8[12.0]/3,600	10.3[14.0]/3,600
全長(mm)	297	304	311	351	389	389
全幅(mm)	341	354	366	420	446	446
全高(mm)	318	335	335	410	447	447



EX シリーズ(EX17)